西小は　おおきな　家族

Family

～校長のたわいもない独り言～

平成 30 年 10 月 1 日（月）№30
発行人

自転車のタイヤ（チューブ）が破裂した。びっくり(@_@;)の川崎先生

◇１年生校外学習“シルクの里”◇

・27 日（木）には，１年生と一緒にシルクの里に行ってきました。さあ，出発。朝玄関で１年生と対面～。“校長先生かっこいい！”“ありがとう(^^)v ハイタッチ”。次々と“カッコいい，カッコいい”連発。その度にハイタッチ。でもカッコいいとかどうでも良かったんだよね。ハイタッチしたかったんだよね。よーく理解しました。はい。どうせどうせ・・・(T_T)

バスの中ではクイズ大会。「足が長い動物はなーんだ？」「キリン！！」「首長竜！！」えっ？く，く，首長竜？「〇〇君の誕生日はいーつだ？」。えっ？し，し，知りません。「バスにペンギンが１２匹乗っていました。６匹降りたら何匹になるでしょう？」。えっ？えっと，どうひねってあるんだろう？答えは「６匹」。あっ，普通の引き算ね(^_^;)。「ひとつ，ふたつ・・・・・，ここのつ，とう。なんで“とう”だけ“つ”がつかないのでしょう？」。はい，わかりません(>_<)。「答えは，“いつつ”に“つ”が二つ使ってあるからです」。ふむふむ，なるほど(-.-)。「恐竜の〇〇サウルスと◇◇サウルス。大きいのはどちらでしょう？」。はい，まったくわかりません。この自由な発想！１年生はこうでなくっちゃ(^_-)

シルクの里では，資料館に飾られている昔のいろんな道具に興味津々。養蚕の DVD に大興奮。いろいろ勉強になったね。あいにく天気が雨だったので，外の遊具で遊べなかったのが残念だけど，でも１年生って，そこかしこにあるものですぐに遊べる。その天性の才能に感心する。と同時に，大人と感覚が違いすぎて，川崎は少々疲れてしまいましたとさ。

◇雑感・雑感・雑感◇

・ここのところ，ジャンケンを挑んでくる子どもたちが多い。いや，いいけどね。どうせ川崎に勝って気分良く一日を過ごしたいんだよね。でもね，でもね，もしも川崎に負けたらショックは大きいよ(・o・)。それを受け入れる心の準備があるなら，いつでも相手をしましょう。どんとこい！！（川崎は勝ったらガッツポーズが自然に出ちゃうけど，まあ数少ないことだから大目に見てくださいな）。

・かわいらしい小さなぬいぐるみに「校長先生は何歳ですか？」と聞かれた。「うーんと，川崎は２年で 1 歳しか歳を取らないから，今は 28.5 歳かな」。あたりはシーンと静まり返った。あのね，地球の年齢は 46 億歳なんだよ。それに比べたら，20 年や 30 年の違いなんて，ほんのちっちゃなこと。世の中には年齢よりも大切なことが山のようにあるんだよ・・・ぶつぶつぶつぶつぶつぶつぶつ・・・。ごめんなさい，もう年齢なんぞを気にする歳ではないことは重々承知しております。はい。<(_ _)>

・運動会が雨で延期されたため，土曜の朝は音楽集会。ちょっと時間が余ったので，おなじみの貨物列車。ふっふっ，今日は朝からジャンケン調子よかったからな<`～´>。さて５年生の女の子と１回戦。あれっ(・o・)。瞬殺される(T_T)。しかしその後この女の子，ずーっと勝ち続けて見事チャンピオン。これはあれですね。川崎が弱いのではなく，彼女があまりにも強かったのですね。そういうことです。でも目の前でずーっと勝ち続けている姿を見ていると，なんか鳥肌が立ってくる。きっと欲がないのかもね。純粋なんだね。（川崎なんか欲の塊だし・・ぶつぶつ。欲を断てない・・ぶつぶつ）

・ランボルギーニとラ・フェラーリがなんちゃら，家のお母さんロールスロイスがなんちゃら。2000 万円がどうとか。小学校 1，２年の会話のなんと高額なこと(@_@;)